



SAP Ariba 

機能の概要

契約条件としてのフレキシブルマスタデータの追加と、それらのカスタマイズされた関係の設定をサポート

Keertan Rai/Hari Babu Krishnan, SAP Ariba
一般提供予定: 2020 年 8 月

CONFIDENTIAL

機能の概要

説明: 契約条件としてのフレキシブルマスタデータの追加と、それらのカスタマイズされた関係の設定をサポート

今までの課題

現時点では、お客様はヘッダーレベルでのみデータフィールド間の関係を設定することができます(「OPCC-483: フィールド間でのカスタマイズされた関係のサポート」を参照)。これまでは明細レベルでカスタマイズされた関係を設定することはできませんでした。

SAP Ariba で問題解決

- この機能により、SAP Ariba Contracts のユーザーは、契約条件としてフレキシブルマスタデータを追加し、それらのカスタマイズされた関係を設定できます。
- 関係エントリでは、フィールド値の有効な組み合わせを確保することを目的に、オブジェクトの 2 つのフィールド間の関係を設定できます。一方のフィールドにとって受け入れ可能で利用可能な値は、他方のフィールドの値によって決まります。

主なメリット

これにより、フィールド間のカスタマイズされた関係を柔軟に作成する方法をご利用いただけます。この関係は、データの初期値設定、フィルタリング、および検証に利用できます。

対象ソリューション

- SAP Ariba Strategic Sourcing Suite
- SAP Ariba Contracts

関連情報

この機能は、該当するソリューションを使用しているすべてのお客様に対して自動的に有効になりますが、お客様が設定する必要があります。

前提条件と制限事項

なし

機能の概要

説明: 契約条件としてのフレキシブルマスターデータの追加と、それらのカスタマイズされた関係の設定をサポート

契約条件のフィールド間のカスタマイズされた関係を設定するためのワークフロー

- 契約条件のフィールド間のカスタマイズされた関係の設定には、[フレックスマスターデータテンプレートの管理] で FMD テンプレートクラスを作成する、インポート <FMDClass> タスクを使用して値を設定する、というプロセスが含まれています。詳細については、『共通データのインポートおよび管理ガイド』の「フレキシブルマスターデータテンプレートに関するトピック」を参照してください。
- ContractItem クラスに対して作成されたタイプのクラスに必要な新しいフィールドを追加します。
- フィールド間のカスタマイズされた関係を設定します。詳細については、『共通データのインポートおよび管理ガイド』の「フィールド間のカスタマイズされた関係に関するトピック」を参照してください。
- スケジュールされた EnableFMDsTermsTask タスクを実行し、契約条件として新しく作成された FMD フィールドを表示します。新しく作成された FMD は、契約明細の条件として利用可能です。お客様が設定した関係を使用して明細を追加します。

機能の概要

説明: 契約条件としてのフレキシブルマスターデータの追加と、それらのカスタマイズされた関係の設定をサポート

Field Configuration

Browse the public customization API. Modify a class. Create new fields. Edit existing fields.

Browse Classes

ContractItem Search

▼ SourcingContracts

ContractItem ⓘ

ContractItem

Fields Layout

Field ↑	Type		
RFQ Item Number	String	ⓘ	Edit
Commodity	CommodityCode	ⓘ	Edit
Commodity Escalation Clause	CommodityEscalationDefinition	ⓘ	Edit
Contract Type	ContractType	ⓘ	Edit
Processing Line	ProcessingLine	ⓘ	Edit
Region	Region	ⓘ	Edit
Band Category	SMBandCategory	ⓘ	Edit

Create Field ▼

上記の例では、契約タイプと処理行という 2 つの FMD フィールドが設定されています。スライド 3 に挙げられた手順を使用して、2 つのフィールド間のカスタマイズされた関係も設定されました。

機能の概要

説明: 契約条件としてのフレキシブルマスターデータの追加と、それらのカスタマイズされた関係の設定をサポート

CLID 1

Save as Draft Publish

Add line items to this document

This is a draft of the document. Changes to its content are not available to other users until it is published. Click **Save as Draft** to save the draft; you can continue editing it later. Click **Publish** to make any changes permanent.

All Content

Display: Content Actions

Name *	Price	Quantity	Extended Price	Contract Type	Processing Line
CL1 *	\$44.00	USD * 45 each	\$1,980.00 USD	Consulting Agreement	Contracts and Outsourcing

φ indicates participant-specific; (*) indicates a required field

Save as Draft Publish

Item Terms ⓘ

- Term
- Price ▾
- Quantity ▾
- Extended Price ▾
- Contract Type ▾
- Processing Line ▾

CT44 CRC

Procurement

(*) indicates a required field

Done Cancel Add ▾

フィールドが CLID 内で使用できるようになりました。

機能の概要

説明: 契約条件としてのフレキシブルマスターデータの追加と、それらのカスタマイズされた関係の設定をサポート

Choose Value for Contract Type

ID	Name	Actions
CT1	CT44 CRC	Select
CT2	Clinical Study Agreement	Select
CT3	Co-Promotion Agreement	Select

Done

Procurement

Choose Value for Contract Type

ID	Name	Actions
CT4	Complex IIR Agreement	Select
CT5	Consulting Agreement	Select
CT6	Outcomes Research Services Agreement	Select

Done

Contracts and Outsourcing

2つの例では、処理行項目の「調達」値または「契約およびアウトソーシング」値を選択すると、契約タイプフィールドから選択するためのオプションのリストに絞り込まれた別のセットとなります。

ユーザーは、関係エントリを使用して、1対1、1対多、または多対多の関係を設定することができます。削除追跡フォームで、カスタマイズされたフレックスマスターデータフィールド間の関係を設定することができます。契約ワークスペースで、サプライヤフィールドとカスタマイズされたフレックスマスターデータフィールド間の関係を設定することができます。